

Public Relations

広
報



<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>



今月の表紙 認定こども園こどもの杜 ～発表会で元気に劇やダンスを披露しました～

特 集 2016 津別ウッドクラフト展最優秀作品&優秀作品紹介
防災特集 冬の災害に備えて

まちの話題 まちづくりの功績に感謝を込めて 平成28年度功労者・善行者表彰式

温故知新

民生委員児童委員を5期15年

共和 成田 英子 さん

2016.12
NO.648

2016 津別ウッドクラフト展

～最優秀作品&優秀作品紹介～

愛林のまち・津別町の木工作品展「2016 津別ウッドクラフト展」に、今年も町内外から力作が寄せられました。その中から、審査会で選ばれた部門別の最優秀作品と優秀作品をご紹介します。
※最優秀賞の3作品は、木材工芸館に展示されています（子どもの部の最優秀作品は平成 29 年 10 月まで展示）。

- 〈小学5年生以上〉
子どもシニアの部 最優秀賞
「階段小物入れ」
兼平 航志さん（津別町）
- 〈小学4年生以下〉
子どもジュニアの部 最優秀賞
「ぼくのたからばこ」
兼平 陽季さん（津別町）

【講評】6個の箱を重ねてボルトを通し、シンプルな美しい小物入れにまとめられています。色違いの六面体を5個、ランダムに組み合わせた取っ手がアクセントになっています。

【講評】大好きなミニカーがいっぱい収納できて、扉がロボットの腕となり、スロープとして利用できるなど、優れた知恵の結集に圧倒される、存在感あふれるたからばこです。



- 〈小学5年生以上〉
子どもシニアの部 優秀賞
「森のコンサート」
廣田 健利さん（土別市）
- 〈小学4年生以下〉
子どもジュニアの部 優秀賞
「森の中の卓上便利カレンダー」
日下 一平さん（津別町）

【講評】一見、静かに見える森のなかで力強いとなまれている生命の息吹が表現されている、パワーあふれる作品になっています。



【講評】カレンダーに時計とトイレットペーパーホルダーまで付いていますが、とってもかわいらしくまとめられています。



- 〈小学5年生以上〉
子どもシニアの部 優秀賞
「壁かけ収納」
兼平 大地さん（津別町）
- 〈小学4年生以下〉
子どもジュニアの部 優秀賞
「ボールこうえんゴルフじょう」
渡辺 郷さん（津別町）

【講評】メッセージ情報と道具類を収められる便利な壁ですね。形や素材が異なる部品をバランスよく配置しています。色使いも上手で、おしゃれです。



【講評】ボールで遊ぶオリジナル遊具を複数配置した公園と、ゴルフとパチンコゲームを組み合わせた新ゲームを組合せたアミューズメントパークの提案は、津別町にあったらいいなあ～の熱い思いが伝わります。



- 大人の部 最優秀賞
「くだもの皿」
佛石 芳夫さん（津別町）

【講評】1枚の板を削り出して緩やかな曲面を持つ木織り風に仕上げたこの皿は、メロンやマンゴーなどをより高級に演出する逸品と言えるでしょう。



- 大人の部 優秀賞
「組作品・春の風物詩」
中根 和弘さん（神奈川山北町）

【講評】清流に舞い散って流れるさくらの花びらをイメージした作品群は、丁寧な手仕事でそれぞれ完成度の高い作品にまとめられています。



- 大人の部 優秀賞
「一輪差しに？」
斉藤 洋司さん（北見市）

【講評】つまようじを積み重ねて一輪差し風オブジェを造形するとう、究極の遊び心が結実した作品です。ゆっくり流れる時の豊かさが感じられます。



冬の防災特集

《冬の災害に備えて》

近年、冬季の異常気象により近隣の町や津別町内でも人命に関わる被害や事故が相次いでいます。決して他人事だと過信せず、冬の災害への備えといざというときの対処方法について知識を深めましょう。

●安全に過ごすための備えと準備

- ・気象情報に注意して、暴風雪が予想されるときは外出を避けましょう。
- ・停電に備えて懐中電灯、携帯ラジオ、電氣を使わない暖房器具などの準備をしておきましょう。



▲平成 16 年の大雪の様子

- やむを得ず車で外出するとき
 - ・道路状況に応じた無理のない運転を心掛けましょう。
 - ・冬期間は天気の急変で車が立ち往生する可能性があるため、防寒着、長靴、手袋、スコップ、スノーヘルパー、牽引ロープなどを車に常備しておきましょう。
 - ・十分に燃料があることを確認するとともに、万一に備えて飲料水や非常食を用意しましょう。
 - ・危険を感じたら、無理をせず最寄りの「道の駅」や「コンビニエンスストア」「ガソリンスタンド」などで天気の回復

●吹雪で車が動けなくなったとき

を待ちましょう。
状況によっては「避難所」が開設されていることがあります。更なる天候の悪化が予測されるときは「避難所」の利用も検討してください。

- ・大雪や吹きだまりなどにより車が立ち往生した時は、道路緊急ダイヤル（短縮ダイヤル#9910）やJAFなどのロードサービス、近くの人家などに救助を依頼してください。また、ハザードランプを点灯させ車が目立つようしてください。

- ・避難できる場所や救助を求められる人家がない場合は、消防（119番）や警察（110番）に連絡してください。エンジンは切る。マフラーが雪に埋まると、排気ガスの逆流で一酸化炭素中毒の危険性があります。やむを得ずエンジンをかけるときは、マフラーの周りをこまめに除雪し、窓を少し開けて換気を行ってください。
- ・車を置いて避難するときは、除雪や救助活動の妨げとならないよう、連絡先を書いたメモなどを目立つところに置き、車の鍵は付けたままにしておきましょう。

●警報の種類

暴風雪（地吹雪）によって、重大な災害が発生するおそれがあると予想された際に発表されます。地域によって基準値

道内道路情報サイト・インフォメーションダイヤル	
北海道防災情報システム	http://www.bousai-hokkaido.jp
北の道ナビ	http://northern-road.jp/navi/
道路交通情報センター インフォメーション ダイヤル	北海道地方・札幌方面 ☎ 050-3369-6601
	北海道地方高速情報 ☎ 050-3369-6760
	北見方面 ☎ 050-3369-6654
	釧路方面 ☎ 050-3369-6653
	旭川方面 ☎ 050-3369-6652
函館方面 ☎ 050-3369-6651	
携帯短縮ダイヤル（携帯電話・PHS専用）☎ #8011	

問い合わせ先 総務課庶務グループ ☎ 76 - 2151(内線 208)

が異なりますが、平均風速がおおむね風速20メートルを超え、雪を伴う場合に発表されます。

●暴風雪特別警報
数十年に一度の強さの低気圧により、風速が30〜40メートル以上にもなる暴風と雪で甚大な被害が生じることが想定される場合に発表されます。

●大雪特別警報
数十年に一度の積雪がある状態で、さらにまとまった降雪があると予測される場合に発表されます。

問い合わせ先 産業振興課林政・再生可能エネルギー推進グループ ☎ 76 - 2151 (内線 260)



町では皆さんのご意見やご要望を念頭に、安全で迅速、効率的な除排雪を行っています。しかし、行政だけの除雪には作業に限界があり、町の皆さん一人ひとりのご理解と地域ぐるみの協力が不可欠です。

いよいよ除雪のシーズンの到来です。次のことについて、今年も皆さんのご協力をお願いします。

早朝の作業にご理解を

除雪の出動基準は概ね10cmとして、早朝3時から出動します。騒音や振動でご迷惑をおかけいたしますが、ご理解をお願いします。

路上駐車はやめて

路上駐車は、除雪作業への支障ばかりではなく、交通事故につながるおそれがあります。絶対しないでください。

故障などでやむを得ない場合は、除雪車やほかの車に分かるような措置を取りましょう。そしてできる限り速やかに移動してください。

※「路上駐車」は法律で禁止行為とされています（自動車の保管場所の確保等に関する法律：三月以下の懲役、又は二十万円以下の罰金）。

道路に物を置かないで

自宅や車庫出入口に車両用スロープ台や看板用ブロックなどを置かないでください。作業の支障や事故の原因となります。

歩道に雪を出さないで

車道や歩道に出された雪がよく見られます。車道や歩道に雪が出されると、わだちが生じてハンドルが取られたり、歩行者（多くは子どもやお年寄り）が車道を歩かざるを得ないなど、危険な事態につながります。

※「道路への雪出し」は法律で禁止行為とされています（道路交通法：三月以下の懲役、又は五万円以下の罰金）。

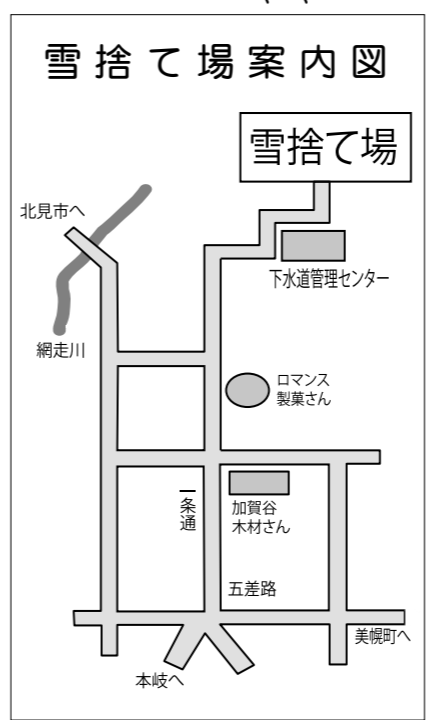
除雪車に近づかないで

除雪では常に「安全」を意識して作業を行っています。除雪車は音も大きく、後方などに死角が多いことから大変危険です。絶対に近寄らないでください。特に子どもに対するご指導をお願いします。

また、排雪のときに除雪車に向かって雪を出すこともおやめください。除雪車に近づくことになり、大変危険です。ご家庭や事業所敷地内、または指定の雪捨て場（場所は左図のとおり）に搬出してください。

除雪に関する問い合わせは

- 国道に関すること
北海道開発局網走開発建設部北見道路事務所
☎ 0157-36-2281
- 道道に関すること
オホーツク総合振興局網走建設管理部事業課
☎ 0152-41-0742
- 町道に関すること
役場建設課 ☎ 76-2151
除雪センター ☎ 76-2739



津別高校生が筑波大学高大連携シンポジウム2016に参加しました！

《津別高校生が筑波大学へ》

筑波大学と津別町の共同研究による「まちなか再生事業」の一環として、夏に行われた高大連携ワークショップの中から観客投票にて選ばれた津別高校生1グループが、11月5日筑波大学で開催された「筑波大学高大連携シンポジウム」高校生による地方創生について津別町のまちなか再生の提案について発表を行いました。



津別町の他、茨城県の高校生が出席しており、津別高校生は昨年に続き、2回目の参加となりました。第1部、第2部と分かれて発表が行われ、津別高校の生徒は「Grow in津別 Live in津別」に住民を津別で育てる」と題して、夏に筑波の学生とまちあるきを行い自分たちで考えたまちづくりの提案を発表いたしました。



翌日には、筑波大学学生に案内いただき、筑波大学内のスポーツ施設等を見学させていただくことができ、生徒たちにとって貴重な体験となりました。

問い合わせ先 住民企画課企画グループ
☎ 76-2151 (内線241)




まちなか再生 HP-QRコード

町有車両を売払います


町では、次の車両2台の売払いを予定しています。下記の要領で行いますので、購入をご希望される方は入札にご参加ください。

物件番号①
資源ごみ収集車 1台



種別：トヨタトヨエストラック（平ボディ）
型式：KC-BU212 年式：平成8年12月
距離：約167,000km 車検：平成28年12月23日まで
その他：木製アオリ、最大積載量2t、夏・冬タイヤあり

物件番号②
ニッサンADバン 1台



種別：ニッサンADバン（4WD、ディーゼル）
型式：KA-VSNY10 年式：平成8年3月
距離：約185,000km 車検：平成27年7月30日車検切れ
その他：左ミラー破損

売払いの方法 一般競争入札
入札執行日時 平成28年12月13日（火）午前9時
入札執行場所 津別町字幸町41番地 林業研修会館 2階集会室
売払い物件の縦覧 日時：平成28年12月7日（水）午前9時～午後3時まで
場所：①資源ごみ収集車は、津別町クリーンセンター（最上247番地）
②ニッサンADバンは、町営バス車庫（豊永20番地1）
※縦覧を希望される方は、事前に住民企画課住民環境グループ（内線217）まで連絡ください。

- その他
- ①入札の用紙等は縦覧日以降にお渡ししますのでお申し出ください。
 - ②入札額は消費税等抜きの金額を記入してください。契約は落札金額に8%の消費税等を加算した額で締結します。
 - ③売買契約の締結後は、速やかに代金を納入していただきます。
 - ④車両に書かれている文字やマークなどは、購入者において削除してください。
 - ⑤車両の移転等に関する手続き、車両運搬等は購入者が行ってください。
 - ⑥入札に関しては入札実施要領により行います。
 - ⑦詳しくは津別町ホームページにも掲載していますのでご覧ください。
 - ⑧ご不明な点は右記までお問い合わせください。

＜問い合わせ先＞
津別町役場 ☎ 76-2151
資源ごみ収集車：住民企画課
住民環境グループ（内線217）
ニッサンADバン：建設課
道路車両グループ（内線250）

第1回 町民講座

平成28年3月に策定しました「津別町モデル地域創生プラン」に基づき、津別町の森林資源を活用した再生可能エネルギー活用を検討する「第1回町民講座」を、9月20日(火)に津別町林業研修会館集会所で町民など43名の参加を得て開催しました。

『つつべつの森林』がもたらす豊かな地域社会を目指して！

再エネ町民講座の開催内容

町民講座は、地球温暖化対策や地域内の資源を活用し再生可能なエネルギーを活用し資源と資金を地域内で循環することによる産業の継続と雇用の拡大、豊かな地域社会を作り出す施策について、共有を図ろうとするものです。



▲再エネ町民講座の開催状況

今回は、岡山県西栗倉村の先進事例について講演をしていただきました。講演終了後は、講演内容について参加者とディスカッションを行いました。

講演

「百年の森林事業」西栗倉村の地域創生プラン策定事業



岡山県西栗倉(にしあわくら)村 産業観光課長 上山 隆浩 氏

「プロフィール」1960年生まれ、同村出身。2008年4月現職。西栗倉村内の地域資源を活かしながら地域活性化に取り組み。「百年の森林構想」の推進や「環境モデル都市構想」「バイオマス産業都市構想」を掲げ、小水力発電事業の収益を新たな再生エネルギーの導入や二酸化炭素の削減に再投

資することで村の地域資源を活用した新たな地域経営モデルの構築と魅力ある中山間地の将来像を提示したいと考え、実現に向けて力を注いでいる。通称「スーパー公務員」。

西栗倉村は

岡山県の最北東端に位置し、兵庫県鳥取県と境を接する。人口1505人、高齢化率35%、面積57.95km²で、約95%が山林、その内約85%を杉や檜などの人工林が占めている。森林を活用して、低炭素で環境にやさしく、魅力的な中山間地域づくりを目指しています。

森林を軸とした地域活性化の試みの背景

平成16年8月、近隣地域との合併協議会を住民投票の結果に基づき離脱、それ以来、村面積の大半を占める森林を軸とした地域活性化を通じて、小規模自治体としての生き残りを模索してきた。平成25年に環境モデル都市に指定されました。

百年の森林構想着想

平成20年度から樹齢百年の美しい森林に囲まれた「上質な田舎」をつくろうと、昭和40年頃植栽され、その後の林業不況

により管理されていない森林を村が所有者と、「長期施業管理に関する契約」を結び、森林を預かって「百年」管理整備することとした。契約者691人、面積1347ha(目標3000ha)。

百年の森林事業による活性化

適正な森林管理を行うことで、木材の安定供給が可能となり、所有者・村・森林組合が施業管理することにより、概要図にあるような森林管理コンサルティンク、木材加工流通事業、地域熱供給会社などベンチャー企業が関わり、地域内循環による活性化が図られた。

木材の活用システム構築

間伐材は、A・B材は域外の原木市場に安く出されていたものを、流通コストの削減、需要に合わせた販売が可能となり地域内の製材工場へ販売する。C材は未利用材として放置されていたが、積極的に搬出し、木質バイオマスとして活用することにより価値を見出した。

未利用材搬出システム(木の駅プロジェクト)

置き去りにしてある間伐材(「オニ

ディスカッション

コーディネーター(進行)



自然エネルギー研究会(NERC)代表取締役センター長・工学博士 大友 詔雄 氏

「プロフィール」第1回勉強会で講演、広報7月号に詳細掲載。

- 会場の参加者から提出された質問表に基づき、大友氏がコーディネーターとなり、講師の上山氏、JEMAI 壁谷氏とディスカッション(意見交換)を行いました。主な質問は、
- ①ローカルベンチャーの判断・アイデアは誰が発案し、進めているか。
 - ②地域おこし協力隊の住宅確保について
 - ③薪ボイラーを活用している主な要因は
 - ④林地未利用材だけの燃料供給なのか。
 - ⑤上質な田舎とは。

上山課長の答え

- ① 起業で成功した講師に提案して頂き一緒にもんで行く。協力隊は4年後の独立に向けて準備する。行政は出ない。村長決裁も要らない。3年間は国から資金が出るので、かけてみる価値が十分にある。
- ② 空き家には限界があり、現在はローカルベンチャーが家を建て、村が購入し、管理してもらうBTO方式。
- ③ チップはインシャルコストが高く、薪は薪割機と土場代でコストは500万

円位で始められる。

- ④ 熱供給関係で未利用材(間伐材) 560tの量で、北海道の寒冷地暖房の使用とは桁が違う。林地未利用材(端材)で採算を取るの難しい。
- ⑤ 都会のエッセンスを取り入れた地域として生きていくという意見。環境・安全・レジデンスを担保されながら、文化性のある地域づくり。と、丁寧に回答いただいた。

JEMAI 壁谷氏からの意見

西栗倉村のすごさは人材を村外の人も含めてどんどん巻き込み、だまされない目利きの方が地元を理解した結果にある。川上・川中・川下の大きな循環ができて

目指しているのは地域の新しい産業であり、既存のプレイヤーが更なる発展をしていく自覚。ここに付加価値を置き、投資したお金を回収。力強い地域の大きくなつてきた。現場からのコメントを頂いた。

終了予定時間を延長し、

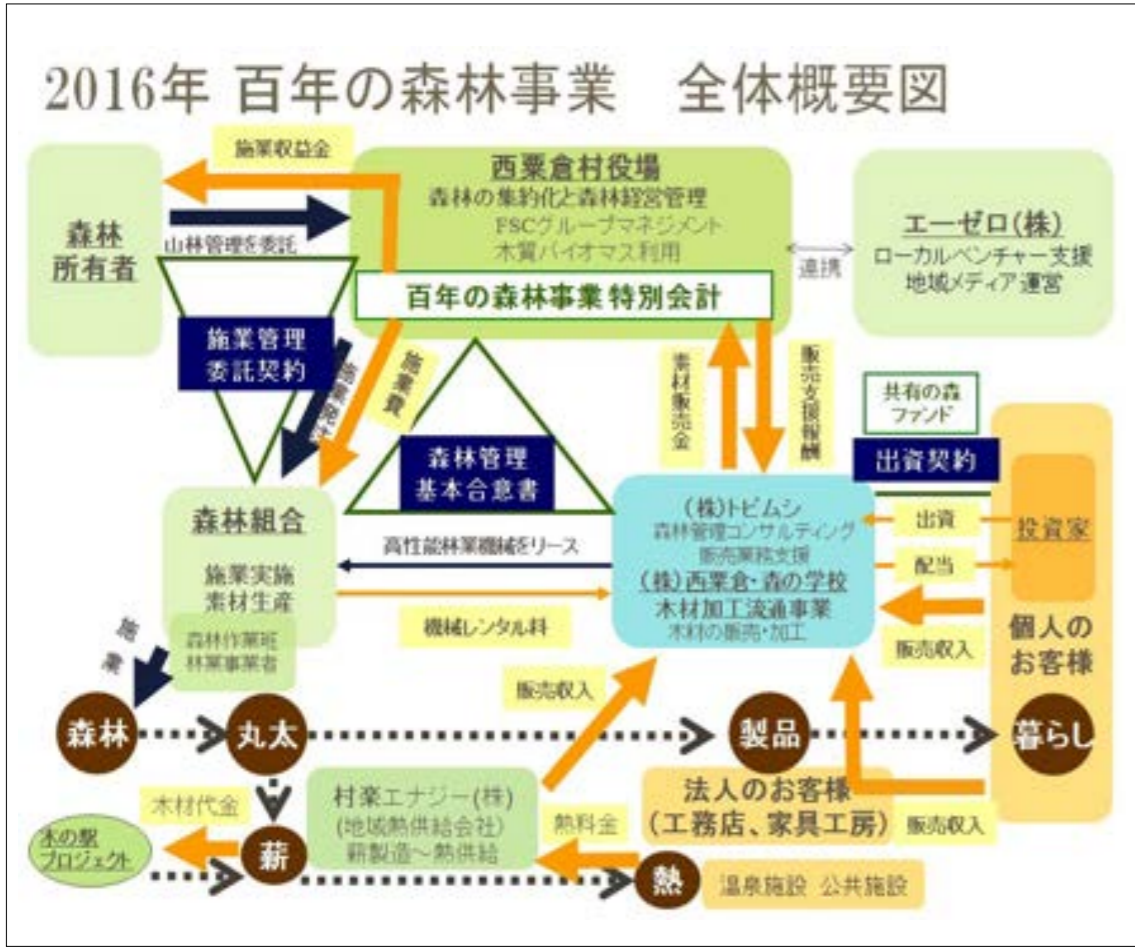
「津別町モデル地域創生プラン」実施に向け大変意義のある講座となりました。



▲上山課長(左)と壁谷氏(右)

を村落エネルギー協力が指定した収集場所まで山主が運んでくると、「オニ券」で運搬料が支払われます。 ※「オニ券」は協力商店で買い物の際に利用できます。

地域おこし協力隊24名活動、地域おこし協力隊は、百年の森林構想に夢を託した人を採用。起業準備軍として活動している。ローカルベンチャーは13社、雇用創出117名となっている。



まちづくりの功績に感謝を込めて
平成28年度功労者・善行者表彰式

平成28年度津別町功労者・善行者表彰式が、文化の日の11月3日、中央公民館において執り行われました。

今年度は、功労者（社会福祉、自治、産業開発、消防）表彰を7氏、善行者表彰を1氏1法人が受賞。佐藤多一町長から受賞者一人ひとりに表彰状と記念メダルが贈られ、町の発展や振興に多大な貢献をされた方々の功績を称えました。

続いて鹿中順一町議会議長、北所寿志雄町表彰審議委員会委員長より祝辞があり、受賞者を代表して茂呂竹裕子さん（自治功労者）が謝辞を述べられました。受賞者の皆さま、おめでとうございます。



▲前列左から成田英子さん、佐藤町長、茂呂竹裕子さん、柏葉孝雄さん、後列左から丸玉産業津別工場長・松岡道雄さん、中村康彦さん、吉田敏一さん、三瓶ふみ子さん、本間昌子さん（中田清美さんは都合により欠席）

「当地体操『かるっちゃんSTEP』初披露
各地区の仲間が集いサロン交流会

11月1日、町内各地区で行われているサロン活動の仲間が一堂に会する「サロン交流会」（主催 津別町、津別町社会福祉協議会）が、中央公民館で開催されました。

豊永第4げんきサロンの皆さんのハンドベル演奏で幕を開けた交流会では、続いて津別版「当地体操『かるっちゃんSTEP』」が初披露されました。役場職員によるオリジナル曲に運動指導士の石川朋美さんが振り付けした軽快な体操は、今後各サロンで運動不足解消や健康増進に役立てられる予定です。

健康づくりのためのレクリエーションや昼食、スライドによる各地区のサロン紹介、新規サロン紹介なども行われ、参加者は楽しいひとときを過ごしました。



ホームステイで異なる文化を体験
ニュージールランド研修報告

津別町青少年海外研修派遣事業によるニュージールランド研修から帰町した津別高校の生徒（いずれも2年生）が、11月1日町長らに研修修了の報告を行いました。

10月14日から26日まで、オークランド市内でホームステイをしながら高校通学プログラムなどに参加した生徒たちは、「多民族国家で明るく大らかな人が多かった」「料理の味付けの違いに戸惑ったが、ホストファミリーは親切だった」、「どの家にも子どもたちが遊べる広い庭があった」などと、それぞれ印象に残った事がらを話しました。



また、現地の生徒たちと一緒にバスケットボールで汗を流すなど、若者らしい積極的なコミュニケーションで、交流を深めました。



まちのわだい

手づくりステージとパフォーマンスショー
じどうかんフェスタ開催

『じどうかんフェスタ2016』が、11月5日、児童館つべつんで開催されました。午前中の「こどもステージ」では、児童館・つべつ児童クラブの子どもたちが、なわとびのダブルダッチや一輪車、ダンスなど、日ごろの練習成果を披露。音楽愛好サークル・RECつべつのリコーダー演奏も行われ、手づくりの各種ゲームや工作などが楽しめるブース、軽食コーナーが開店しました。



午後からは、テレビなどでも活躍しているナカムラ・タイチさんによるパフォーマンスショーが開演し、パントマイム、マジック、パルーンなど多彩なパフォーマンスで子どもたちを沸かせました。

国勢調査の調査員として長く従事
鹿中順一さんに平成28年度統計功績者表彰

恩根の鹿中順一さんが、平成28年度統計功績者表彰（統計調査員表彰）を受け、11月7日、町長室で表彰状の伝達式が行われました。

鹿中さんは平成27年国勢調査まで、9回にわたり調査員として従事し、国の統計行政に貢献された功績が認められたものです。

佐藤町長から表彰状並びに賞品の銀杯を手渡された鹿中さんは、笑顔でお礼を述べられました。



町の高い国保税収納率が評価される
国民健康保険団体連合会表彰

平成24年度から3年間、国民健康保険税の収納率向上に努め、国保事業の充実強化に優れた成果をあげたとして、国民健康保険の保険者である津別町が、今年度道内の保険者で唯一表彰を受けました。

毎年度、国保税の高い収納率を維持していることが評価されたもので、11月10日にオホーツク総合振興局社会福祉課の桑原主幹が町長室を訪れ、佐藤町長に表彰状が伝達されました。



だらけきった毎日を過ごしてきた自分を変えていきます。様々な行事に積極的に参加していきたいと思ひます。



中村優也

はじめまして。10月に地域おこし協力隊として網走市から引越してきて中村と申します。

私の協力隊としての役割は、新たに設立される予定の障がいを持つ方を対象としたグループホームの支援員として、利用者の方の生活をより良いものにしていくことです。

また、グループホームの設立に向けて現在は、10月より就労継続支援B型として事業が開始された、津別町にある「クレシエ」というパン屋さんで研修をさせていただいています。

私が、津別町へ来てから約1カ月が経ちました。この1カ月の多くは、「クレシエ」での研修でした。私の業務内容といえば、

利用者の方と一緒に新聞配達を行ったり、まかないを作ったりなどです。最近では、2階での事務作業が増えたのですが1階から香る焼き立てのパンの匂いがとてもおいしそうなのでお腹を空かせてしまいます。...

そんな中、私が「クレシエ」で最初に食べたパンは塩パンでした。塩パンという名前から、私はその味を侮っていません。しかし、実際に食べてみると少量の塩とバターがパン自体の甘さを引き立てていて、また食べたいと感じさせる味でした。

初めての記事だったため、自己紹介、業務内容とパンの話で終わってしましますが、今後ともよろしくお願ひいたします。

温故知新

【464】

民生委員児童委員を 5期15年

成田 英子 さん



なりた えいこさん／昭和18年6月、美幌町生まれ／73歳／共和在住

平成13年12月に民生委員児童委員の委嘱を受けて以来、この11月で任期を終えるまで、5期15年にわたり地域福祉の充実のために尽力してこられた成田英子さん。長年、町の社会福祉の向上に貢献した功績により、平成28年度津別町功労表彰（社会福祉功労者）を受賞され、「多くの皆さまのご指導、ご協力のおかげです」と感謝の言葉を口にします。

5人兄弟の長女として美幌町に生まれた成田さんは、中学校を卒業すると美幌国保病院で事務の仕事しながら美幌高等学校の定時制に通います。体が弱かった母親を助け、家事を手伝いながら仕事と学業を続けた努力家でした。

昭和43年、25歳のときに縁あって津別町の成田一男さんと結婚。以来、3人のお子さんを育て、義父母の身の回りの世話をするなど、一家の主婦として家庭を守ります。

お子さんたちも一人立ちし、民生委員委嘱の話があつたのは、成田さんが58歳のときでした。民生委員は、地域の困っている人や援助を必要としている人から相談を受け、役場などと連携しながら問題解決の手伝いをします。

「最初は何も分からず、会議に出るだけならというつもりでお引き受けしましたが、気がつけばこんなに経ってしまつて」と、当時を振り返る成田さん。先方のプライバシーもあるのだからこちらから一方的に入り込むことは控えました。相手の声をよく聞き、何を必要としているかを知ることが大切と考え、特に一人暮らしのお年寄りについては細やかな対応を心がけたそうです。

地域福祉の担い手として気苦労もあつたようですが、仕事を通じて人間関係も広がるなど、充実した15年間を過ごされました。

青春

くろーずあつぷ

J A つべつの農畜産課畜産グループで、畜産業務に関する事務を担当している近藤ひかりさん。美幌高等学校生産環境科学科を卒業し、今年4月に配属された新人職員さんです。

津別町出身で実家が農家の近藤さんは、身近な存在だったJ Aの仕事に早くから関心を持ち、就職を志望していました。高校では乳牛研究部に入学し、みんなで世話をした牛を道内で開かれる



こんどう ひかりさん／平成9年7月生まれ、J A つべつ勤務

共進会へ出品していたそうです。職場では先輩や上司の指導を受けながら、仕事に取り組んでいる近藤さん。「優しい先輩ばかりです。お金に関わる伝票を扱うことも多いので、一度覚えたことは忘れず、ミスのないように心がけています」と、意気込みを話していた、ひかりさん。

休日は友人と卓球などで体を動かしていることが多いそうです。

しっかり仕事を覚えてミスのないように
近藤 ひかりさん



食生活指針…③

『適度な運動とバランスのよい食事で、
適正体重の維持を』

- 普段から体重を量り、食事量に気をつけましょう。
- 普段から意識して身体を動かすようにしましょう。
- 無理な減量はやめましょう。
- 特に若年女性のやせ、高齢者の低栄養にも気をつけましょう。

体重をこまめに量り、体重の変化に早めに気づくことが大切です。体重だけでなく、健康状態にも留意しましょう。

普段から意識して身体を動かすことで、適正なエネルギー量を消費し、身体機能や筋力の低下を防ぎつつ、必要な食事量を維持することも大切です。

12月は忘年会などで外食する機会が増える月です。
食べすぎ、飲みすぎにはご注意ください！



野菜を食べよう、1日350g！

野菜を知ろう：先月の野菜は長芋でした。

今月は、造血作用があるといわれる葉酸や鉄分も含まれ、特有の香りは胃腸の働きを高め、胃もたれや胸やけを解消する効果があるといわれる、この時期の鍋物によく入れる緑黄色野菜は？

今年度最後の献血にご協力をお願いいたします



けんけつちゃん
北海道バージョン

	12/12 (月)	12/13 (火)
9:30~	役場	役場
11:30	議事堂前	議事堂前
13:00~	役場	丸玉産業前 (達美工場)
15:00	議事堂前	
15:30~	ファッションハウスいしばし前	津別高校前
16:30		

問い合わせ先

保健福祉課健康医療グループ
☎76-2151 (内線231)

暮らしを支える 税 国税電子申告納税システム・イータックス(e-Tax)のご利用を

自宅パソコンを利用して国税の申告、納税等を行うことができます。イータックス(e-Tax)を始めませんか。手続きについては次のとおりです。

- ① 電子証明書(住民基本台帳カード【※】及びマイナンバーカード)を読み込むICカードリーダーライター(電器店等で3000円程度)を用意してください。
- ② 開始届出書を提出し、利用者識別番号等取得してください(開始届出書は、e-Taxホームページから提出することができます。利用者識別番号等がオンラインで発行されます)。
- ③ 国税庁ホームページにアクセスし「確定申告書作成コーナー」で初期登録、そのまま申告データを作成し、e-Taxへ送信し電子申告を終了します。

詳しくはe-Taxホームページをご覧ください。

※住民基本台帳カードの電子証明書が有効期間満了により失効している場合、マイナンバーカードの交付(無料)を申請いただく必要があります。

<e-Taxホームページ>
<http://www.e-tax.nta.go.jp>

お知らせ

information インフォメーション

まちづくりに対する疑問、ご意見をお寄せください。

企画グループ ☎ 76 - 2151
FAX 76 - 2976

法テラス無料法律相談のご案内

借金の問題、家庭の問題、職場の問題など、生活上様々な悩みごとについて、弁護士・司法書士による無料の法律相談をご利用いただけます。

開催日時
12月8日(木)
午後1時～午後4時

開催場所
北見市まちきた大通ビル5階
階催事場(コミュニティプラザパラボ)

認定こども園入園に必要な認定申請を受け付けます

平成29年度の認定こども園入園にかかる認定申請を受け付けます。入所希望の方は、次の受付場所より申請書を受け取り、期日までに提出して下さい。

受付期間 12月12日(月)～平成29年1月20日(金)

申請書配布・受付場所
・認定こども園 こどもの杜 7時30分～19時
・役場福祉担当⑩番窓口 8時30分～17時15分

問い合わせ先 保健福祉課 ☎76-2151(内線277)

12月は道税の滞納整理強化月間です

オホーツク総合振興局では、12月を「滞納整理強化月間」として道税の滞納整理を強化し取り組んでいます。

12月は、自動車税、個人事業税及び不動産取得税などの道税全てについて滞納整理を進めることとしており、給与や預貯金などの財産差押えを行います。

また、納税がお済みでない方は大至急納税してください。

相談員 弁護士
予約受付
11月21日(月)～12月5日(月)
午前10時～午後4時
(先着10名)

予約・問い合わせ先
法テラス釧路
☎050-3383-5567

むし歯ゼロのお友だちを紹介しします

9月5日と10月4日に実施した3歳児健診で、むし歯ゼロのお友だちを紹介しします。

■9月5日実施3歳児健診
原田 涼太くん(相生)
稲富 桜菜ちゃん(豊永)
前田 穂風ちゃん(旭町)
高木 心柳ちゃん(緑町)
土田 凜星ちゃん(共和)
竹中 宙ちゃん(活汲)

■10月4日実施3歳児健診
田中 利之介くん(活汲)
谷本 赤寧ちゃん(活汲)
増田 大地くん(共和)
西岡 美月ちゃん(旭町)

問い合わせ先
保健福祉課健康医療グループ
☎76-2151
(内線332)

納税についてのご相談は、オホーツク総合振興局税務課納税係へお願いします。

道税の納税には、手続きが簡単で便利な口座振替がご利用できます。

問い合わせ先 オホーツク総合振興局税務課納税係
☎0152-41-0616

冬季町民スポーツ行事のご案内

次の日程で冬季町民スポーツ行事を開催します。幼児・一般(高校生含む)は当日の申し込みでも構いませんので、多数の参加をお待ちしています。

◎スケートイベント
平成29年1月28日(土)
午前9時～正午

津別小学校スケートリンク

◎スキーイベント
平成29年2月5日(日)
午前9時～(予定)

ファミリースキー場(共和)

※今年もスキーイベント当日には、元オリンピック選手の川端絵美さんとの交流イベントを計画中です。学校を通じて周知します。

問い合わせ先
中央公民館生涯学習課
☎76-2713

林業退職金共済制度(林退共)からのお知らせ

林業の仕事をしていたことがありませんか?
林退共制度に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。

以前、林業の仕事をしていたが、ご自身が林退共へ加入していたか分からない方についても調べたいと思います。

また、罹災された共済契約者及び被災者の方の皆さまに対し、各種手続(共済手帳の紛失、退職金の請求等)の必要が生じた場合は、できる限りの範囲において速やかに対応します。

最寄りの支部または本部へお問い合わせせ、ご相談ください。

詳しくはホームページでもご案内しております。

お問い合わせ先
独立行政法人勤労者退職金共済機構・林業退職金共済事業本部
☎03-6731-2887

〈林退共ホームページ〉
<http://www.rintaikyotaisyokukin.go.jp/>

電話・メールでの相談から始める仕事探し

厚生労働省では、就職や転職のことでお悩みの方が、平日の夜間と土日に相談できる電話・メールサービス『おしごとアドバイザー』を開始しました。「正社員になると何が変わるの?」「就職活動って何から始めればいいの?」など気軽に相談できます。

電話相談
☎0120-987-1754
(平日) 午後5時～午後10時/土日・祝日 午前10時～午後5時

メール(24時間) shitsumon@oshigoto.mhlw.go.jp
ホームページ <http://oshigoto.mhlw.go.jp>

12月は
「町道民税」「介護保険料」第4期、
「国民健康保険税」
「後期高齢者医療保険料」第7期
の納付月です。

納付期限は12月26日(月)です。

※口座振替をご利用の方は、引落口座の残高のご確認をお願いいたします。

交通安全情報

飲酒運転禁止は 当たり前前のルールです!

今年も残り一カ月となりました。12月は降雪による路面凍結、帰省ラッシュによる交通量の増加など、さまざまな理由から、交通事故が多い月と言われています。

そんな中、年末といえは、忘年会などお酒を飲む席が増える時期です。比例して、飲酒運転が増える時期でもあります。飲酒運転(二日酔いも含めます)は法律に違反するだけでなく、死亡事故に繋がる可能性が高い危険な行為です。「少しくらいのお酒なら...」、「少しの距離だから...」といった安易な考えにより、被害者の命を奪う、その家族の人生を一瞬で変えてしまうなど、取り返しのつかない結果になってしまふのです。

飲酒運転は悪質な犯罪です。絶対にしない、させないことを徹底し、飲酒運転を根絶しましょう。

住民企画課
住民環境グループ

地域安全ニュース

美幌と津別の防犯協会と美幌警察署からの情報を掲載しています。内容については、各防犯協会又は警察署にお問い合わせください。

■■■年末における犯罪や交通事故の起きにくい社会づくり■■■

安全で安心な年末を送り、希望に満ちた新年を迎えるため、次のことに気をつけましょう。

◎振り込め詐欺の被害防止
「名義を貸して」「ATMで医療費を還付する」「携帯電話を持ってATMへ」等と言われたら詐欺です。

◎女性の犯罪被害防止
夜間の一人歩きは極力避け、人通りが多くて明るい道を通るようにしましょう。

◎空き巣狙いの被害防止
短時間の外出でも必ず鍵をかけましょう。

◎スリップ等による交通事故の防止
スリップ事故の原因となる急発進、急ブレーキなど、急のつく運転はやめ、慎重な運転を心掛けましょう。

生活困窮者支援 津別町出張相談会

平成27年4月より、生活困窮者への支援制度が始まり、生活の困りごとや不安を抱えている場合に、どうしたら解決できるか、一緒に考え自立に向けた支援・相談を行っています。

ひとりで悩まないで、遠慮なくお電話ください。

出張相談会開催日
12月13日(火) 午前11時～正午

相談会会場 林業研修会館図書室(役場裏)

実施形態 事前予約制
※12月12日午後5時までの電話予約

実施者・問い合わせ・予約先
オホーツク相談センターふくろう ☎0157-25-3110

音声ガイドダンスを利用した架空請求

携帯電話に着信があり、かけ直すと「動画コンテンツに登録した料金が滞納している。支払わなければ民事訴訟を起す」と音声ガイダンスが流れた。「料金を知りたい方は1を、心当たりがない方は2を」と言われ「2」を押ししたところ、電話が繋がりにいきなり名前を聞かれた。電話の内容に心当たりはない。どのように対処したらよいか。

消費生活相談
美幌町消費生活センター ☎FAX 72-0366
月・金曜日(祝祭日を除く) 午前10時～午後4時
※12月31日～1月5日休業

Q 携帯電話に着信があり、かけ直すと「動画コンテンツに登録した料金が滞納している。支払わなければ民事訴訟を起す」と音声ガイダンスが流れた。「料金を知りたい方は1を、心当たりがない方は2を」と言われ「2」を押ししたところ、電話が繋がりにいきなり名前を聞かれた。電話の内容に心当たりはない。どのように対処したらよいか。

A 相手は名前や住所など新たな個人情報聞き出し、今度は別の手口でお金を請求して

Q 携帯電話に着信があり、かけ直すと「動画コンテンツに登録した料金が滞納している。支払わなければ民事訴訟を起す」と言われ不安になっても決して金銭の要求に応じず無視しましょう。少しでも疑問に感じた場合は、家族や周囲の人、消費生活センターに相談してください。

◎消費生活のご相談
美幌町消費生活センター ☎FAX 72-0366
月・金曜日(祝祭日を除く) 午前10時～午後4時
※12月31日～1月5日休業

歳末火災防止特別警戒運動

12月22日から12月31日までの10日間

全国統一標語

『消しましょう
その火その時
その場所で』



歳末火災防止運動期間	12月22日～31日	広報車による町内啓発広報
サイレン吹鳴	12月26日～30日	午後7時00分
歳末特別警戒運動期間	12月26日～30日	消防団員による町内巡視 午後8時～午後10時

あわただしい年の瀬が近づいています。火災を無くすため、お出かけ前やおやすみ前には火の元の確認をお願いします。



ガスコンロ使用中その場を離れるのは厳禁！



燃料の入れ間違え
厳禁！

ストーブのそばに
干し物厳禁！

問い合わせ先 津別消防署 ☎ 76 - 2189

平成28年度 自衛官等募集案内

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日(1次)
自衛官候補生(男子)	18歳以上 27歳未満	年間を通じて行っています。	①12月17日(土) 18日(日) ②平成29年 1月16日(月)～ 18日(水)の内1日
高等工科大学生徒	推薦 17歳未満 の中卒(見 込含)男子 ※	～12月4日 (金)	平成29年 1月7日(土)～ 9日(月・祝)のい ずれか1日を指定
	一般 17歳未満 の中卒(見 込含)男子	～平成29年 1月6日(金)	平成29年 1月21日(土)

※推薦枠の応募には中学校長等の推薦が必要です。

問い合わせ先

自衛隊北見地域事務所 ☎ 0157-23-6826

募集コールセンター(受付時間 12時～20時)

フリーダイヤル ☎ 0120-063-792

ナビダイヤル ☎ 0570-045-818(携帯電話)

津別町 人づくり・まちづくり活動支援事業募集のお知らせ

平成28年度
第3回

町では、『津別町人づくり・まちづくり活動支援事業』として、産業、福祉、芸術文化、スポーツ、コミュニティー活動など様々な分野で地域の活性化を図ることを目的に、まちづくりのリーダーの育成及び町民の自主的なまちづくり活動を支援しています。

■募集期間 平成28年12月1日(木)～平成28年12月29日(木)

■対象事業 〇人づくり活動支援事業…町民が国内外で研修する事業

〇補助額…補助対象経費の1/2以内(限度額:国内8万円、国外20万円)

〇まちづくり活動支援事業…町内の団体が既存の活動の拡充となる自主的なまちづくり活動を行う事業(過去に申請した団体でも別事業での申請が可能になりました)

〇補助額…補助対象経費の総額以内(限度額:100万円 下限額:5万円)

※補助対象外経費でも審査委員会で認められたものについては対象経費となります。

■事業の承認 申請者は、必要書類提出後、審査会において審査委員に事業概要等を説明していただきます(プレゼンテーション)。そこでの審査の結果、事業が採択されます。

参考(平成28年度に採択された事業)

《人づくり事業》 商工会女性部東北地域復興視察研修 《まちづくり事業》ものそと研究所活動プロジェクト2016、「森林セラピー基地“ノンノの森”」活性化事業、発達凸凹の子のためのコンディショニング講座、津別野外音楽祭2016、Aioi Art Community Club リノベーションワークショップvol.1、2016秋と冬 馬そりイベントin相生

申請及び問い合わせ先 住民企画課 企画グループ ☎ 76 - 2151 (内線 241)

平成28年度津別町青年活動プロジェクト『and』活動報告 No.1

年間通して町内の青年たちが集い、話し合い、交流し、いろんな活動を展開しています

* 4月～毎月定例会の開催

毎月、メンバーが集まり、顔と顔を合わせて話し合い、津別で何か面白いことができないか、奮闘しています。



* 8月6日(土) セタまつりに行灯を出展

メンバー間の交流を目的に制作を開始。7月から約1ヶ月間、場所をお借りして毎日試行錯誤しながら作業して完成！セタまつりでお披露目しました。



* 10月10日(月・祝) 藻琴山登山

メンバー間の交流を目的に、みんなでお弁当を持って山を登りました。景色や紅葉を楽しみながら会話も弾みフレッシュもできました！



* 10月23日(日) 石鹸づくり

メンバーと町民の方々の交流を深め、andを知ってもらうことを目的に、オリジナル石鹸づくりを開催。13人の方が参加してくださり、ワイワイとおしゃべりをしながらハーブが香るステキな石鹸を作りました。



問い合わせ先 中央公民館生涯学習課 ☎ 76 - 2713

平成27年度 財政健全化判断比率及び資金不足比率の公表について

公表する内容

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、毎年度「健全化判断比率」及び「資金不足比率」を算定し、監査委員の審査を受け、その意見をつけて議会に報告するとともに、これらの比率を公表することが義務付けられています。公表する比率は、「健全化判断比率」の「1. 実質赤字比率」、「2. 連結実質赤字比率」、「3. 実質公債費比率」、「4. 将来負担比率」の4つの指標と「5. 資金不足比率」です。

津別町の健全化判断比率と資金不足比率

平成27年度決算に基づき算定した健全化判断比率と資金不足比率は下表のとおりで、すべて基準を下回りました。

健全化判断比率の状況(平成27年度)

(単位:%)

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
津別町	—	—	4.2	—
早期健全化基準	15.00	20.00	25.0	35.00
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

※算定結果が黒字になるため、「—」と表示されています。

資金不足比率の状況(平成27年度)

(単位:%)

区分	上水道事業会計	簡易水道事業特別会計	下水道事業特別会計
津別町	—	—	—
経営健全化基準	20.00	20.00	20.00

※算定結果が黒字になるため、「—」と表示されています。

健全化判断比率の4指標と資金不足比率が表しているもの

1. 実質赤字比率 町の一般会計の赤字の程度を指標化したもの。
 2. 連結実質赤字比率 町の全ての会計の黒字や赤字を合計して、町全体の会計の赤字の程度を指標化したもの。
 3. 実質公債費比率 町のその年の借金返済額もしくは借入に準ずるものの支払額を合計して、一般会計の負担の程度を指標化したもの。
 4. 将来負担比率 一般会計の借金残高や特別会計等の借入金残高に対する今後の一般会計の負担見込額などを合計して、将来負担する可能性のある額の大きさを指標化したもの。
 5. 資金不足比率 公営企業(上水道事業等)の資金不足を、料金収入の規模と比較して指標化したもの。
- 津別町の平成27年度決算における健全化判断比率および資金不足比率は、いずれも基準を下回っています。しかし、依然として財政状況は厳しく、町としてもより一層の健全化に向けた財政運営を行っていくこととしています。

問い合わせ先 住民企画課財政グループ ☎ 76 - 2151 (内線 311)

年金ミニ知識

問い合わせ 戸籍・年金担当
☎ 76 - 2151 内線 222、223

▼厚生年金等を喪失した方へ

会社を退職された方は、厚生年金等の加入資格がなくなります。

そのため次のとおり資格の変更手続きが必要となります。

○本人（60歳未満）

現在 2号（厚生年金等）⇒ 1号（国民年金）被保険者に変更です。

○扶養配偶者（60歳未満）

現在 3号被保険者⇒ 1号被保険者に種別変更です。

▼必ず届出をしてください

手続きに必要な書類は次のとおりです。

- ①退職年月日がわかるもの（離職票等）
- ②年金手帳 ③印鑑

これらを持参し、役場戸籍年金担当の窓口または北見年金事務所に届出をしてください。

国民年金保険料の免除申請をされる方は、離職票または雇用保険受給資格者証等が必要になります。

この届出がされないと将来の年金受給資格を失う場合もあります。忘れずに届出をしてください。

《国税庁からのお知らせ》 公的年金等を受給されている方へ

公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下（※1）であり、かつ、その公的年金等の全部が源泉徴収の対象となる場合において、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下であるときは、所得税及び復興特別所得税の確定申告は必要ありません。

■この場合であっても、所得税及び復興特別所得税の還付を受けるためには、確定申告をする必要があります。

■確定申告書には、マイナンバーの記載が必要になります。マイナンバーを記載した申告書等を提出する際は、マイナンバーカードなどの本人確認書類を提示するか、その写しを申告書等に添付する必要があります。

■確定申告書の作成に当たっては、復興特別所得税の記入を忘れずをお願いします。

■国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」をご利用いただければ、画面の案内に従って金額等を入力することにより、税額などが自動的に計算され、計算誤りのない申告書を作成することができますので、是非ご利用ください。

■公的年金等に係る雑所得以外の所得があり、その所得金額が20万円以下で所得税及び復興特別所得税の確定申告が必要ない場合であっても、住民税の申告が必要な場合があります。住民税に関する詳しいことはお住まいの市区町村にお尋ねください。

※1 複数から受給されている場合は、その合計額です。

《税に関する情報は国税庁ホームページへアクセス www.nta.go.jp》

ご利用ください 人権困りごとなんでも相談

法務省の人権擁護機関では、さまざまな人権に関するお悩みについて、電話で相談に応じています。差別、いじめ、嫌がらせなど人権に関する問題でお困りの方はご利用ください。

みんなの人権110番 ☎0570-003-110

子どもの人権110番 ☎0120-007-110

女性の人権ホットライン ☎0570-070-810

月曜日から金曜日（年末年始・祝日を除く）の午前8時30分から午後5時15分まで。

※面接による相談もお受けしております。

釧路地方法務局・釧路人権擁護委員連合会

親子・大人木工教室の参加者募集

木工教室を下記のとおり開催します。ぜひ参加ください。

◎大人木工教室

製作する作品 「スツール」

とき 12月18日（日）
午前9時～正午（予定）

ところ 木工体験工房
（つべつ木材工芸館横）

対象 高校生以上の大人

定員 20人（定員になり次第締め切ります）

参加費 1人5,050円（保険料込み）当日持参ください。



◎親子木工教室

製作する作品 「スツール（なんでもBOX）」

とき 平成29年1月9日（月） 成人の日
午前9時～正午（予定）

ところ 木工体験工房
（つべつ木材工芸館横）

対象 ・中学生以下の子供と
その親

・高校生以上の大人

定員 20組（定員になり次第
締め切ります）

参加費 1組2,550円（保険料込み）当日持参ください。



《両木工教室の申込先・詳細》

木工工芸館、木工体験工房管理受託者
（株）山上木工 0152-76-4934

ファミリースキー場の利用について

利用期間 平成29年1月7日～3月上旬

※気象状況により変更になる場合があります。

▼利用時間（リフト運行時間）

1月7日～1月15日 （冬休み期間中、 下側リフトのみ運行）	午前10時～午後4時
1月16日からの平日 （月曜～金曜日）	午後3時～午後7時
土曜・日曜・祝祭日	午前10時～午後4時

お互い譲り合い、楽しく利用しましょう！

※スキー連盟などの夜間事業が行われる日は、午後9時まで運行します。

（利用者の方は時間厳守願います）

問い合わせ先 中央公民館生涯学習課 ☎76-2713

成人式は1月8日に行います

対象者 1996（平成8）年4月2日生まれ～
1997（平成9）年4月1日生まれの方

日時 平成29年1月8日（日）※成人の日の前日
受付 午後1時～ 開式 午後1時30分
場所 津別町中央公民館 講堂



申込み 案内状が届いていない方で、参加を希望される方は12月9日（金）までに中央公民館生涯学習課へお申し込みください。

問い合わせ先 中央公民館生涯学習課 ☎76-2713

教育委員会主催事業【社会教育講座】

アート書道

お手本を見てきれいに書くことだけでなく、個性を出しながら自分を表現してみませんか？

講師 藤田書道教室 藤田こずえさん（豊永在住）

日時 12月18日（日）10:00～11:30

場所 中央公民館

定員 先着20名（子供から大人までどなたでも）
※汚れてもいい服装で来てください。

参加費 1,000円（筆など材料費）※当日徴収

申し込み・問い合わせ先 ※12月14日（水）までに
中央公民館内生涯学習課社会教育G ☎76-2713

年末年始町有施設の休館・休業のお知らせ

年末年始の町有施設、各種業務は、次の通りお休みいたします（通常休館・休業日を含みます）。

役場 地域包括支援センター さんさん館 中央公民館（含図書室） 農業者トレーニングセンター 町民会館 児童館つべつん	12月30日～1月4日
------------------------------------------------------------------------------	-------------

木材工芸館
12月30日から1月5日まで
公衆浴場
12月31日は正午から午後4時まで営業
1月1日から3日まで休業
まちバス（混乗スクールバス）
12月31日から1月3日まで
全便運休
※右記の期間以外は通常通り予約にて運行します（相互線は一部予約無しで乗車できます）。

まちバス直通電話
☎76-2166

ゴミ収集
12月31日から1月4日まで
※この期間が収集日となっている地域の皆さんは、次の収集日までゴミをご家庭で保管してください。
一般廃棄物最終処分場およびリサイクルセンター
12月31日から1月4日まで
クリーンセンター
12月31日から1月5日まで
※1月5日は木曜定休日
生ゴミの直接搬入
毎週火曜日・金曜日は直接搬入の指定日になっていますが、12月31日から1月5日までは休みのため搬入できません。
上下水道業務
冬期間の上下水道凍結は直接業者にお申し出ください。なお、年末年始は次の業者が担当します。1月1日は業者も休みとなります。
（株）四ツ輪工業津別支店
☎090-8900-8674
・1月2日から4日まで
（株）清水建設
☎090-8428-6031